



人感センサー付
消臭セラミックファンヒーター
DSF-VL082

取扱説明書

保証書付

もくじ



- 安全上のご注意 …………… ①～④
- 仕様…………… ④
- 知っておいていただきたいこと…⑤
- 各部の名称…………… ⑥
- 使いかた…………… ⑦～⑩
- お手入れのしかた…………… ⑪
- 収納のしかた/よくあるご質問…⑫
- 故障かな?と思ったら…………… ⑬
- アフターサービスについて…… ⑭
- 保証書…………… 裏表紙

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

・このたびは弊社センサー付セラミックファンヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

・お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



交流100V
15A以上

電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードをたばねて通電しない

コードが過熱し、火災・感電の原因になります。コード掛けに巻きつけたまま通電するのもおやめください。

警告



注意する

次のような方がお使いのときは周囲の人が特に注意する

- ◆乳幼児・皮膚感覚の弱い方・自分で操作できない方
- ◆お年寄り・ご病人・深酒をされた方・疲労のはげしい方
- ◆ねむけをさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方



禁止

すき間などからピンや針金など、異物を入れない

感電や火災の原因になります。



プラグを
抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電や、やけどをすることがあります。



根元まで
差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



ほこりを
とる

電源プラグの刃および刃の取付面のほこりなどは定期的に乾いた布で拭き取る

プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



プラグを
抜く

異常時(コゲくさい臭いなど)は運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

乾燥など他の用途に使用しない

過熱して発火することがあります。



禁止

本体に衣類などのものをかけて使用しない

過熱し、変形や故障・火災の原因になります。



禁止

就寝中や外出中は使用しない

寝具が触れたりして火災の原因になります。



禁止

危険物や燃えやすいものの近く、また机の下など周囲を囲まれた場所で使用しない

スプレー缶やカーテンの近く、狭い場所でのご使用は爆発や火災の原因になります。

警告



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

禁止



電源コードを高温部に近づけたり、コードの根元を曲げたまま使用しない

破損して、火災・感電の原因になります。

禁止



長時間同じ姿勢で使用したり、同じ場所を暖め続けない

低温やけどを起こすおそれがあります。

禁止



本体の吸気口をふさがない

過熱して、火災の原因になることがあります。

禁止



使用中や使用直後は高温部に触ったり、顔などを近づけない

やけどの原因になります。

禁止



浴室や屋外で使用しない

感電やショート・発火の原因になります。

禁止



包装用ポリ袋はお子様の手の届かないところに保管する

誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。

注意



電源プラグを抜くときはコードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

プラグを
持って抜く

感電やショートして発火する原因になります。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

プラグを
抜く

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



使用中や使用直後はお手入れをしない

高温部に触れ、やけどの原因になります。

禁止

⚠ 注意



本体にこしかけたりしない

禁止

転倒してけがの原因になります。



ペットなどの暖房に使用しない

禁止

ペットが電源コードをかじったりして、故障や火災の原因になります。



本体は凹凸や傾斜面などの不安定な場所で使用しない

禁止

転倒して、火災や故障の原因になります。



直射日光が当たる所や暖房器具の上や近くに置かない

禁止

プラスチック部分の変形・変質することがあります。



消臭フィルターは絶対に水洗いしない

禁止

消臭フィルターの変形、破損の原因になります。



フィルターを熱湯で洗ったり、直火に当てて乾かさない

禁止

変形・変質の原因になります。



必ずフィルターをつけて運転する

本体内部にホコリが入り故障や異常発熱などの原因になります。

仕様

定 格	交流100V 50/60Hz 800/700W
本体寸法	幅276×奥行140×高さ417mm
質 量	約2.5kg
電源コード長	1.8m
安全装置	転倒オフスイッチ、サーモスタット、温度ヒューズ
附 属 品	フィルター

知っておいていただきたいこと

人感センサーについて

- 直射日光の当たる場所でご使用になると、人感センサーの誤作動の原因になります。
- 人感センサーの感知範囲内に動くものがあると人感センサーが作動することがあります。
- 連続運転時には作動しません。(人感センサー運転モードに設定すると作動します。)

においについて

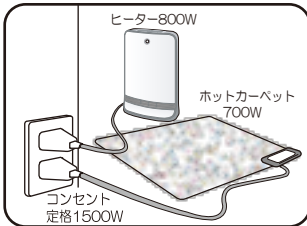
- はじめて使用するときには少しにおいや煙がでることがありますが、ご使用にともないでなくなります。気になる場合は、換気のよい場所でしばらく運転させてから、ご使用ください。
注意:密閉された場所や狭い場所で運転すると、においは循環するだけで除去できません。

電源プラグ・コードについて

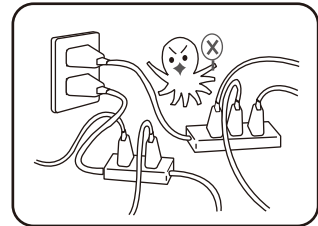
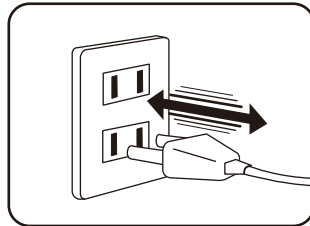
- 電源プラグの刃が変形したり変色している場合や、コードにキズなどある場合は、使用を中止して修理をご依頼ください。

コンセントについて

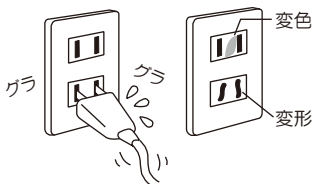
- 当製品は消費電力が大きいため、正常でも通電中は電源プラグが多少温かくなりますが、コンセントとの接触が悪いと異常に熱くなることがあります。
- コンセントなどの配線器具は、設置後徐々に経年劣化し、最悪の場合は焼損・火災の原因になります。異常を感じたら、下記の点検を行ってください。
電源プラグやコンセントが熱かったり、変形したときは、コンセントの交換が必要です。また次のような使用は寿命を短くしたり電気事故の原因になります。



短寿命
危険
定格容量いっぱいの使用



【コンセントの点検】 次のようなコンセントは、早めの交換をしてください。



- 電源プラグが軽く差し込めたり、すぐに抜けてくる。
 - 変色していたり、変形している。
- ※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むとき、多少力が必要で、差し込んだ後もぐらぐらしません。

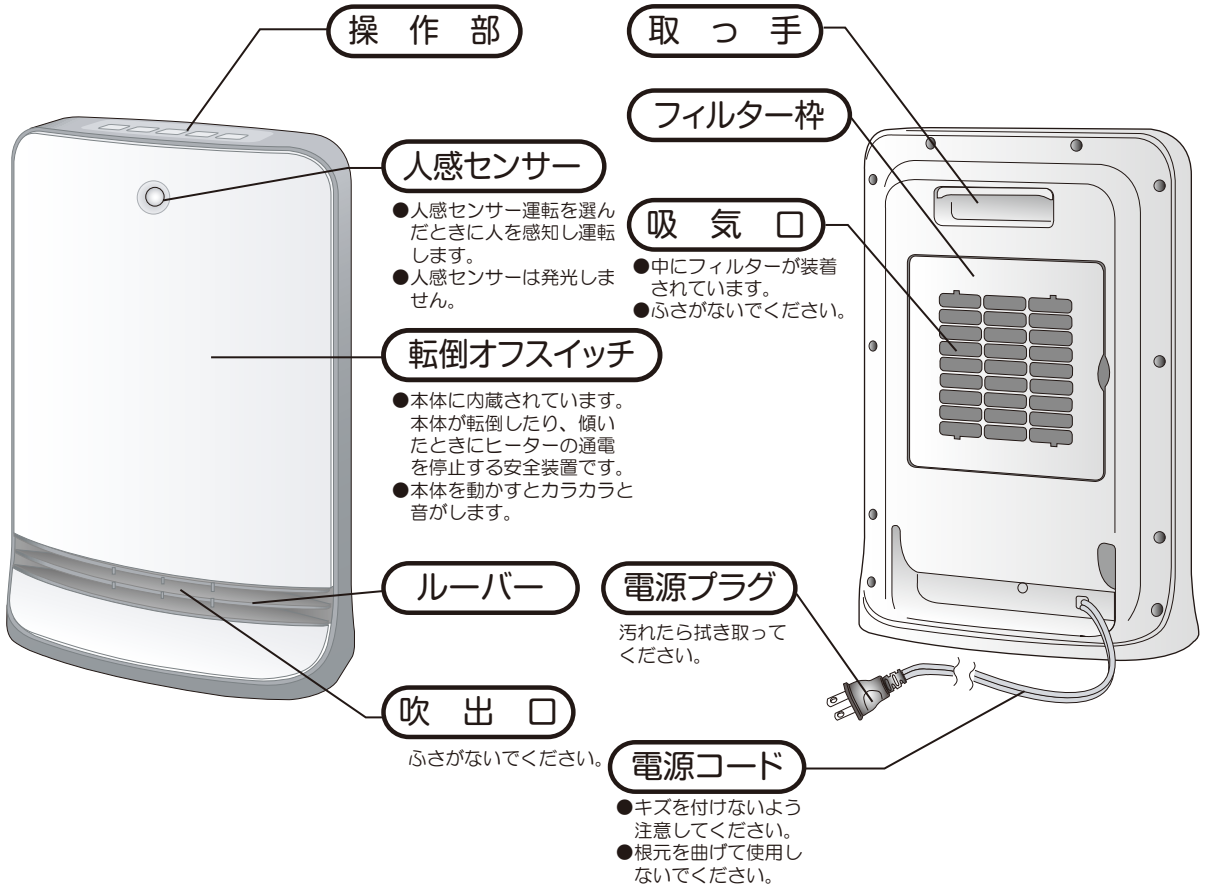
その他

- この商品は、一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。
- 当製品を動かすとカラカラと音がしますが、転倒オフスイッチの動作音で故障ではありません。

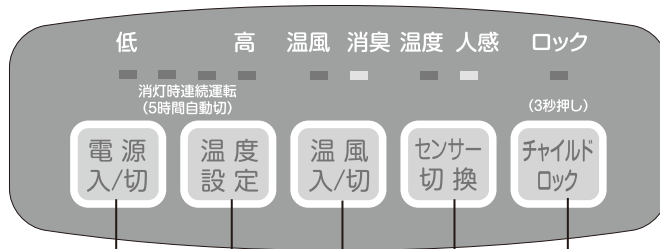
各部の名称

正面

背面



操作部



電源入/切ボタン

- 電源を入れたり切ったりします。
- 電源を入れると自動運転が始まります。

温度設定ボタン

ボタンを押すごとに設定した温度で自動運転します。温度設定ランプが全消灯すると連続運転に切り換ります。

チャイルドロックボタン

センサー切替ボタン

ボタンを押すと温度を感知して運転する「自動運転」から、人を感知して運転する「人感センサー運転」に切り換わります。もう一度押すと自動運転に戻ります。

温風入/切ボタン

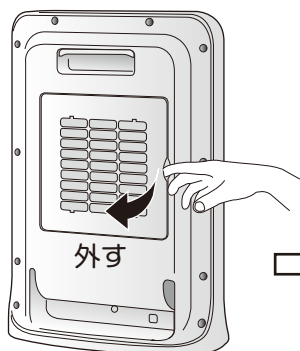
温風運転と消臭運転を切り替えます。

使いかた **—準備・設置—**

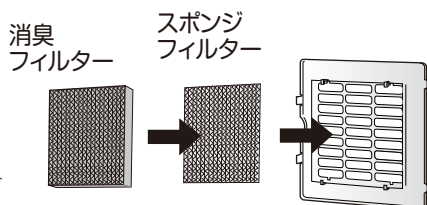
準備 (フィルターをセットする)

フィルターは袋に入っています。ご使用前に袋から消臭フィルターとスポンジフィルターを取り出し、本体にセットしてください。

1. フィルター枠を外す



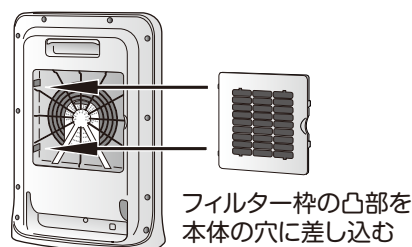
2. フィルターをセットする



フィルターを枠の中に入れる

袋から取り出す

3. フィルター枠をはめる

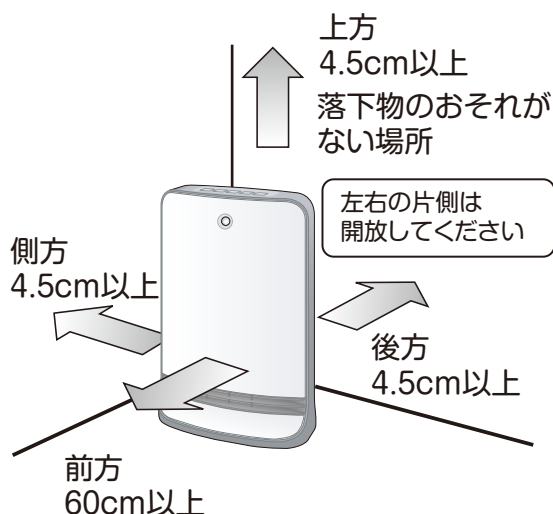


押さえる

フィルター枠を元通りセットする

設置する

- 周囲から右図のように離して設置してください。
- 安定の良い場所に設置してください。
- 洗濯物の下やカーテン、布団、新聞など燃えやすいものの近くで使用しないでください。また、本体の上に物をかぶせないでください。
- 机の下など周囲を囲まれた場所や、他の熱源に近づけて使用しないでください。火災の原因になります。



⚠ 注意

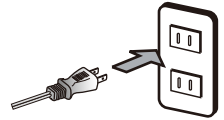
電源コードを束ねたまま使用しないでください。また、使わないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。発熱・発火の原因となります。

使いかた -自動運転-

温度センサーが設定した温度を自動的に保つよう運転します。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

- コンセントの定格を超えないようにしてください。
“ピッ”という音がします。
- ゆるみやがたつきがあるコンセントは使用しないでください。
- プラグの根元までしっかり差し込んでください。



2 自動運転をする



低 高 温風 消臭 温度 人感 ロック
● ● ● ● ● ● ● ■ ■

電源入/切ボタンを押すと、温度設定・温風・消臭・温度のランプがついて自動運転を始めます。
※自動運転時には人感センサーは作動しません。

3 設定温度を切り換える



温度設定ランプ全消灯時→連続運転
16℃ 20℃ 24℃ 28℃ ← 設定温度の目安(約)

温度設定ボタンを押すたびに、1段階ずつ低くなっていきます。
「低」のとき、ボタンを押すとランプが全て消灯して温度設定を解除し、温度に関係なく連続運転します。

〔自動運転時の動作〕 自動運転時には次の動作を繰り返します。

- 設定した室温になるとヒーターの通電を停止し、温風ランプが点滅に変わり、その後消臭ランプも点滅に変わります。
(30秒送風して運転を停止します。)
- 室温が下がると、再び運転を始め、ランプは点灯に変わります。
※設定温度に達しないときは、連続で温風運転をします。

- 機器の設置条件などにより、設定した温度は、室温と異なることがあります。目安としてご使用ください。
- 温度設定をすると、設定より室温が高いときは運転を停止します。運転させたいときは、設定温度を高くしてください。
- 室温が28℃以上のときは運転を停止します。

4 温風を止めて消臭運転にする



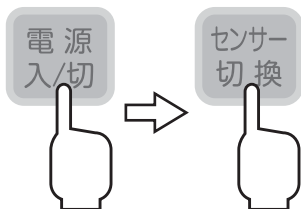
低 高 温風 消臭 温度 人感 ロック
■ ■ ■ ■ ■ ● ■ ■ ■

温風入/切ボタンを押すと、温風が停止して消臭運転(送風運転)し、消臭ランプだけが点灯します。
※温度に関係なく連続で消臭運転します。

使いかた **一人感センサー運転** 人感センサーが人の動きを感知して運転します

5 人感センサー運転をする

1. 温風運転



低 高 温風 消臭 温度 人感 ロック
 ■ ■ ■ ■ 点 点 ■ 点 ■

電源入/切ボタンを押してからセンサー切換ボタンを押すと、人を感知して温風運転するモードに切り換わります。このとき、温風・消臭・人感のランプが点灯します。

2. 消臭(送風)運転 (温風を停止して消臭機能のみ動作させたいときの運転)



低 高 温風 消臭 温度 人感 ロック
 ■ ■ ■ ■ ■ 点 ■ 点 ■

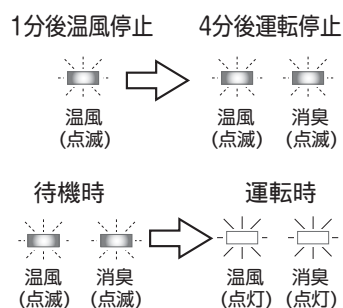
温風入/切ボタンを押して温風ランプが消灯すると消臭運転(送風運転)に切り換わります。このとき、消臭と人感のランプが点灯します。

※待機時(人の動きを感知していないとき)は、(点滅) 温風 消臭
 温風・消臭ランプが点滅しています。
 ※人感センサー運転時には、温度設定はできません。

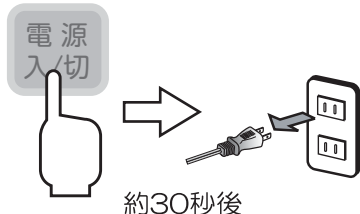
人感センサー運転について

人感センサーが人の動きを感知して運転し、人感ランプが常時点灯します。

- 温風運転時には人の動きを感知なくなると約1分後に温風が止まり(温風ランプが点滅)送風運転に切り換わり、約3分後に運転が停止(消臭ランプも点滅)します。
- 消臭運転時には、人の動きを感知なくなると約4分後に運転が停止(消臭ランプが点滅)します。
- 人の動きを感知しないときは温風・消臭ランプが点滅して運転を停止しています。ランプが点滅している運転停止状態から人の動きを感知すると、再びランプが点灯にかわり運転を始めます。
- 再度センサー切換ボタンを押すと人感ランプが消灯して、設定温度・温風・消臭・温度のランプが点灯して自動運転に切り換わります。



6 運転を終了する



入/切ボタンを押してください。すべてのランプが消えて約30秒間送風運転をしてから停止します。その後、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意 長期間差し込んだままにしますと、ほこりなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、火災などの原因になります。

使いかた ー各機能ー

チャイルドロックの使いかた



- 「チャイルドロック」ボタンを3秒間長押しします。チャイルドロックランプが点灯します。停止状態でロック:運転開始できなくなります。運転状態でロック:運転設定を変更できなくなり、電源を切る以外の操作ができなくなります。

解除 解除するときは、再びボタンを3秒間押ししてください。

※運転状態でロック中に転倒して転倒オフスイッチが動作すると電源は切れますが、ロックは解除されません。再度運転するときは、本体を正常に起こしてロックを解除してから再度電源ボタンを押してください。

オートオフ機能について

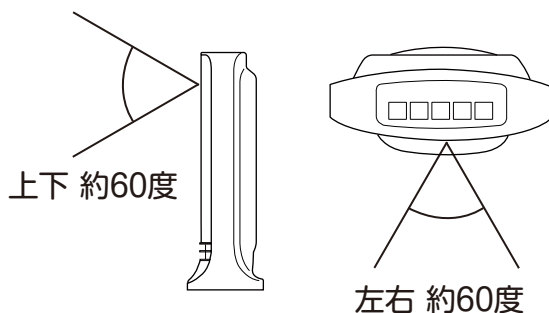
- 連続運転（温度設定ランプ消灯時）開始後、何も操作をしないと5時間で運転を停止する安全装置です。運転中に何か操作をすると、その時点から5時間後に運転停止します。停止すると全てのランプが消灯します。
- 続けて運転したいときは、再度電源ボタンを押してください。
- 自動運転、センサー運転の時には、オートオフ機能は作動しません。

人感センサーについて

人が近づくと体から発する赤外線を検知して作動して、運転を始めます。

〔人感センサーの感知範囲〕

- 人感センサーの感知範囲は右図のようになっています。この範囲内で人の動きを検知するよう本体を設置してください。
- 人の動きが止まると人感センサーは感知しません。再度、感知範囲内で人が動くと感知します。



感知距離は、約2m以内です

※人感センサーの感知範囲内に動くものがあると、人感センサーが作動することがあります。
※直射日光の当たる場所で使用しないでください。人感センサーが誤作動することがあります。
※寒い場所にいたなど、体温が低下していると、人感センサーが作動しないことがあります

消臭運転について

- 本製品は、温風・消臭運転時に消臭フィルターの働きによって消臭します。
- 消臭効果がなくなってきたら、11ページを参考にお手入れしてください。また、フィルターには寿命があります。（目安は約2年）その際は新しいフィルターを販売店でご購入いただき、交換してください。

お手入れのしかた

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

1 本体のお手入れをする

- 乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませ、固くしぼってふいてください。
- 吹出口にホコリなどがたまった場合は、掃除機で吸い取ってください。

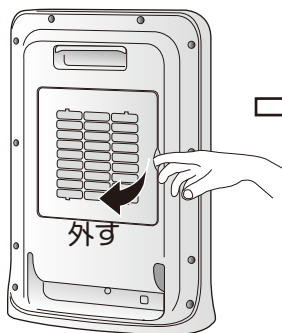
※シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
本体を傷める原因になります。

2 フィルターのお手入れをする (1週間に1回程度)

- フィルターがホコリなどで目詰まりすると暖房性能が低下したり、故障の原因になります。定期的にお手入れをしてください。
- 通常は、フィルター枠の外側からホコリを掃除機で吸い取ってください。汚れが気になる場合は、下図のようにフィルター枠を外してお手入れしてください。
- 水洗いはしないでください。目詰まりし、フィルターの機能が低下することがあります。

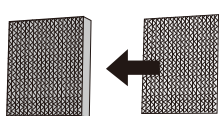
〔外しかた〕

1. フィルター枠を外す

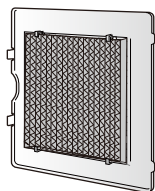


2. フィルターを外してお手入れする

消臭
フィルター スポンジ
フィルター

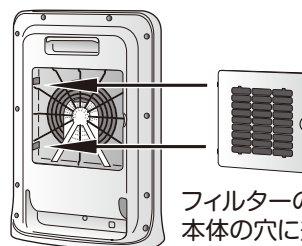


3. 元通りに
セットする



〔取り付けかた〕

4. フィルター枠をはめる



フィルター枠を元通りセットする

※消臭フィルターの寿命は、使用条件などによって異なりますが、約2年が目安です。効果を維持するためには販売店で交換フィルターをお求めください。価格などは販売店にお問い合わせください。

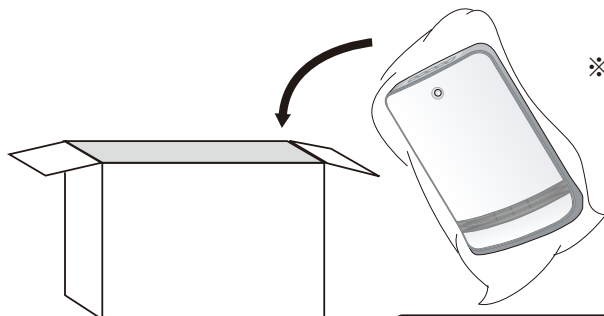


- フィルターなしで絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
- フィルターを熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさないうでください。変形、変質の原因になります。

収納のしかた

●本体をポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。

※製品は直射日光をさけ、湿気が少ない場所に保管してください。



※ 緩衝材（発泡スチロール）をなくしてしまった場合や、箱に入れずに収納するときは製品を立ててポリ袋などを被せ、収納してください。



注意

電源コードをきつく束ねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。

●コードが破損し、火災や故障の原因になります。

よくあるご質問

ご 質 問	回 答
何畳の部屋まで暖まりますか？	最大約4.5畳までが目安です。 コンクリート住宅・断熱材ありの場合
電気代はどのくらいかかりますか？	800W(50Hz)→約22円、700W(60Hz)→約19円 ※いずれも1時間あたりの料金 ※電気料金目安単価27円/kWhを基に計算しています。
一日中連続で使用できますか？	連続で使用いただいてもかまいませんが、連続運転時にはオートオフ機能で運転開始から5時間後に電源が切れます。 また、長期間家をあけるときなどは、必ず電源を切ってプラグをコンセントから抜いてください。
転倒オフスイッチはどこについていますか？	転倒オフスイッチは内蔵されていますので、外観では見えません。また、持ち上げても電源は切れません。傾けると電源は切れます。
温度設定を低くしたら温風の温度も下がりますか？	温度調整は、設定した温度になるように温風を入り切りすることによって行いますので、出ている温風の温度は変わりません。
人感センサーはどのように感知するのですか？	人が近づくと体から発する赤外線を検知して作動します。人が動かないと赤外線の量が変化しませんので、約1分間以上動きしないと、人がいないと判断します。

お知らせ

長期間のご使用にともない、吹出口付近の色が退色することがありますが、ご使用上に支障はありません。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

症 状	原因と対策
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体を傾斜させたり、転倒させて使っていませんか。 →転倒オフスイッチが働いて通電しません。 安定した平らな床面でお使いください。 ●電源プラグがコンセントから抜けかけていませんか。 →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ●配電盤のブレーカーが働いていませんか。 →原因を確認して、ブレーカーを復帰させてください。 ●室温が高くありませんか。(温度設定機能を使用している場合) →室温が設定温度になると運転が停止し、室温が下がると再び運転を始めます。
電源プラグが熱くなる	<ul style="list-style-type: none"> ●コンセントの差込がゆるくなっていませんか。 →ゆるくなったコンセントはご使用にならないでください。 ●タコ足配線をしていたり、コンセントの定格を超えていませんか。 →コンセントの定格以内で使用してください。 ※5ページを参考にしてコンセントなどの点検をしてください。
音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ●本体と床面の間にがたつきがありませんか。 →安定した平らな床面でお使いください。 ●吸気フィルターがほこりなどでつまっていますか。 →11ページを参考にしてお手入れしてください。
温風が出ない (冷たい風が出る)	<ul style="list-style-type: none"> ●温風ランプが消灯していませんか。 →温風ボタンを押して温風ランプの点灯を確認してください。
運転を停止しても 風が止まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源ボタンを押して運転を止めたときでもその後約30秒間は冷却のために送風し、その後に運転を停止します。
消臭能力が落ちた	<ul style="list-style-type: none"> ●吸気口がふさがれていませんか。 →ふさいでいるものを取り除き、周囲に隙間をあけてください。 ●フィルターの交換時期をすぎていますか。 →販売店にて、交換フィルターをお求めください。
運転が勝手に止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●自動運転モードでは設定した温度より室温が高くなると、運転を自動で停止します。室温が下がれば運転を再度開始します。 ●内蔵されている温度センサーが働いている可能性があります。 内部の温度が異常に高くなった場合に電源を切る安全装置です。 本体の通気孔がふさがれていたり、本体周囲が囲まれていたり、他の暖房器具が接近していて、熱の影響をうけていませんか。 →本体の周囲は十分に空間を開けて置き、他の暖房器具とは離して置いてください。通気孔はふさがらないでください。また、ホコリなどがたまったら、掃除機などで取り除いてください。
人感センサーが感知しない	<ul style="list-style-type: none"> ●「人感センサー運転」モードにしていますか。 →センサー切換ボタンを押して人感センサー運転にしてください。 ●人感センサーの感知範囲を超えていませんか。 →10ページを参考に本体を設置してください。 ●人感センサーに直射日光が当たっていませんか。 →直射日光の当たらない場所でお使いください。 ●約1分間以上、人の動きがない場合は、運転を停止します。 (9ページ参照)

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店で「お買上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

- 保証期間はお買上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

- 保証期間後の修理

お買上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご購入された商品や贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

お客様ご相談窓口

お客様
0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。